設立趣旨書

1 趣旨

近年、国民生活、国際社会の両面においてスポーツの役割は重要性を増すとともに、多面にわたってきています。大学におけるスポーツ振興の役割は、スポーツ資源(教員、学生、指導者、スポーツ施設等)を地域へ開放することにより、広く地域住民の健康増進を図るとともに、地域社会の活性化の起爆剤となりうるものであります。

大学が有するスポーツ資源ならびに地域が有する資源を有効に活用することが、地域スポーツの振興に寄与する重要なことと考えます。地方自治体に加え体育協会や総合型地域スポーツクラブ等地域の関係団体との連携も重要であり、こうした組織との連携体制の構築を推進する役割を NPO 法人が担い、社会貢献、地域創生に繋がる大きな潜在力を示すことができると考えます。

今回、法人として申請するに至ったのは、大学内外に点在するスポーツ関連事業を一元化するためです。そのことにより地域貢献として実践してきた活動や事業をさらに地域に定着させ、継続的に推進していくことが可能となります。また、地域行政や関連団体との連携を深めていくことができるように、社会的にも認められた公的な組織にしていくことが最良の策であると考えたからです。さらに、当団体の活動が営利目的ではなく、多くの市民の方々に参画していただくことが不可欠であるという点から、特定非営利活動法人格を取得することが最適であると考えました。法人化することによって、今後さらに組織を発展させることができ、将来的に関西圏、地元神戸からスポーツ振興・健康づくりの拠点となり、地域社会に広く貢献できると考えます。

2 申請に至るまでの経過

◆ 2006年4月 神戸親和女子大学内に地域スポーツクラブ「KS(Kobe Shinwa)スポーツクラブ」を設立し、スポーツにおける地域交流・貢献活動を行うこととした。

◆ 2007年4月 ジュニアスポーツ教育学科を開設し、大学におけるスポーツに対する位置付けを明確にした。

◆ 2007年4月 ジュニアスポーツ教育学科開設に伴い、強化クラブとして7クラブを指定して活動を行うようになった。

◆ 2016年8月 NPO法人設立に向けた、ワーキンググループを立ち上げた。

◆ 2017年4月 NPO法人設立準備委員会を発足し、法人格立ち上げの準備に入った。

◆ 2018年1月 特別非営利活動法人親和スポーツネット設立総会を開催した。

平成30年1月16日

特定非営利活動法人 親和スポーツネット 設立代表者 住 所 兵庫県たつの市龍野町水神町 215 番地 氏 名 三木 四郎